



谷一小だより

平成30年度 発行日 H.30.9.26



文責 校長 村上 憲司

学校教育目標 「生きる力」を育み、未来に生きる児童の育成
具体目標

- やさしく思いやりのある子ども
- きいきと主体的に学ぶ子ども
- から一杯運動し、丈夫な体をつくる子ども
- びのびと自分らしい生き方について考える子ども
- ころ広く集団の中で仲良く助け合える子ども

3つの安を目指します

安全・安心・安定



最高の運動会、感動の運動会・・赤組優勝！！

秋雨の影響で一日順延となった運動会ですが、16日には回復し、
午後には少し暑い程度の天気となりました。子どもたちも皆一致団結し、
本当に感動する運動会となりました。『一致団結 ～広げようハピネスの輪～』という児童会テーマのもと、各組とも一生懸命頑張りました。特にリズムや組み立てではどの学年も今までで一番の演技を見せてくれ、見ている多くの方々に感動を与えてくれました。



<上左1年生 上右2年生 どちらもかわいいね、上手だね>



<上左3年生 上右4年生 かつこよさがでてきたね>



<迫力の演技5年生 上>

5・6年生を中心に、努力し練習を重ねた児童の頑張りが、当日成果となって現れました。本当に皆様に感謝、感謝、感謝です。この取り組みがきっと2学期につながっていくことでしょう。

(裏に続きます)



<きまった6年生 組み立て 右>



開式前に団結する6年生

またリレーや縦割り班競技でも最後の最後まで手に汗握る大接戦を繰り広げました。まさに一人一人がみんなのために努力し、勝ち負け以上に感動を与えてくれた運動会となりました。

この運動会大成功の裏には、天候が心配の中も一生懸命応援してくれた家族の皆様や、放送の大きな音にも理解を示し、様々なことに常日頃から協力してくれた地域の方々のおかげがあったからです。

そしてまた『子どもを信じて指導を重ねた先生方、その期待に応えてくれた373名の子どもたち』全員の力です。

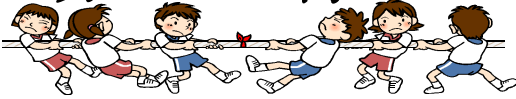




<開会式 選手宣誓>

運動会

赤 58 点 青 55 点



<表彰式 赤組優勝>

こんな点も大成功の一つです。

- ①保護者の協力その1・・・天候が不安定な中、一日順延に対しましてもご理解いただき、シート引きも朝の7時をしっかりと守っていただきました。また後ろの方々が見えなくなるためテントの使用自粛をお願いしておいたところ、全家庭が協力して下さいました。
【さすが谷一小PTAです】
- ②保護者の協力その2・・・どの演技に対しても「全員が家族になったつもりで最後まで応援して下さいました。」大きな拍手や声援本当にありがとうございました。また片づけを進んで手伝って下さる保護者もいて大変うれしく思いました。
【テントやサッカーゴールは結構重いのです。】
- ③来賓や保護者・地域の方がいっぱい見に来てくれました。・・・子どもの頑張りに本当に惜しみない拍手や声援がいっぱいでした。観客が多いのも子どもの励みになっています。
【子どもは嬉しかったらうな】
- ④児童会の進行のすばらしさ・・・会長の山口さんの挨拶は私(校長)より上手でした。その他の執行部の人の態度・言葉も立派でした。【だから他の児童もしっかりするんだね】
- ⑤すべての人のマナーの良さ・・・運動会終了後のグラウンドは大変きれいで、ゴミの持ち帰りも徹底されていました。マナーの良さも感じました。ここにもPTA役員を中心とした声かけの徹底やまとまりを感じました。
【さすが谷一地区です。】



平成30年度 後半に向けて・・・学びの充実を



平成30年度も半分が終わり、もうすぐ後半の始まりである10月となります。今年も、児童の欠席がすごく減りました。学校生活が充実してきたのであればうれしいことです。また学校行事に対し集中して取り組み、大きな成果を挙げているのも特徴的です。学校行事の持つすばらしさを感じるとともに、大きな場面で力を発揮できる「谷一っ子」のすごさを感じています。

さて後半は、その力を学習に向けていきましょう。今学んでいることはすぐに役立つこともありません。しかし学ぶことで確実に『君たちの知識は広がり、考える力や判断する力が高まります。』それは大きくなったときの選択の多さにもつながっていきます。

みなさんのお父さんお母さんも、そしておじいちゃん・おばあちゃんも、みんな一生懸命学んだ結果、今があるのです。誰のためでもありません。自分自身のために、一歩でも二歩でも上を目指して学びましょう。学びに集中しましょう。努力した人には必ず、その分が結果として表れます。



地域の皆様・保護者の皆様、運動会へのご理解・ご協力にあらためて感謝申し上げます。